

# 鶴の便り



令和6年11月10日  
第167号  
発行 夕鶴の里  
住所 南陽市漆山2025-2  
Tel 47-5800

## ～『民話まつり』

## 語りの世界に引き込まれました！～

10月6日(日)、夕鶴の里において『民話まつり』を行いました。市内外より多数の皆様にご来館頂きました。子供2名の語り、「民話会ゆうづる」2名の語りの後に、鳥取市佐治町にお住まいの上田さんより鳥取にまつわる民話を語って頂きました。鳥取の方言で語ってくださったので少し難しい方言もありましたが、面白い民話をたくさん語って頂きました。



あいさつ  
大竹和子自主事業実行委員長



『寝ごと兄弟』  
鈴木美唯梨さん



『くもとはち』  
渡部莉心さん



『大銀杏と与兵エどの』  
佐藤久美子さん



『三人の若い衆』  
高野民子さん



《佐治谷話》を語る  
上田伸治さん

～～～～～ 《昔のあそび》のお誘い～～～～～

オリジナル竹とんぼを作ってみませんか？

日時:11月16日(土)10時より 料金:200円 定員:20名

持ち物:軍手

興味のある方は是非 夕鶴の里 [47-5800](tel:47-5800) へお電話ください。

～～～～～



南陽8 ミックラブ 作品上映会&講演会が行われました。

9月29日(日)、南陽8 ミックラブ で多勢久美子さんをお招きし、南陽8 ミックラブ の作品上映並びに講演会が行われ、120名以上の皆様にお越し頂きました。

全国表彰されている素晴らしい作品を鑑賞したり、多勢さんの楽しいお話と語りをお聴きしたりして、ご来場の皆様は時間を忘れて楽しんでおられました。

## 語り部さんを知ろうコーナー \ パチパチパチ /

**語り部さんのことをもっと知りたい! 皆様にも知っていただきたい! と思い立ち上げたコーナーです。**

**第4回目は民話会ゆうづる高橋大吉さんをご紹介します。**

① 民話会ゆうづるへ入会したきっかけはどんなことだったのでしょうか?

【後世に伝えよう民話のこころ】をスローガンに民話の普及活動に感銘し、民話・昔話を将来に亘り受け継いでいきたいという思いで入会させて頂きました。

② お話されている民話の中で得意なお話は何ですか?

「鶴の恩返し」地域に受継がれた伝説民話で、語りの原点であると思う。

「善根の功德」人間としての<sup>きょうじ</sup>矜持となるものであると思う。

「赤い糸」神代の昔から現代に受継がれてきた貴重な語りの一つであるため。

③ 民話を語るうえで大切にしていることを教えてください。

語り手と聞き手が一体となって成立するものであり、聞き手が感銘を受けるような語りをするように心がけている。

④ 語り部さんとして一番嬉しかったことはどんなことですか?

語りが終了して「良かった!」と言ってもらえた時。

## TUY『どすコイヤまがた』の収録がありました!

10月22日(火)、夕鶴の里において「山形のおもしろい!」特ダネをスクープしている、「どすコイヤまがた」の収録があり勝手にオネーサンと大塚アウンサーが来館されました。11月20日(水)放送予定です。お楽しみに〜〜